



茶臼山山頂

群馬県の桐生市近郊にある山というより丘陵地帯である。なんせ荒神山（218m）・茶臼山（299m）・唐沢山（261m）である。登山口の海拔だって120mあるんだから180mくらいの高低差を上ったり下ったりしていただだけである。まあ、楽だってことは良いことだ。天気も良かったし、この際健康のためにはこれで良いのかだとかいうことは二の次として、

長生きしてよかったですねと素直に喜ぼう。県がやっているのか市がやっているのか解らないが、コースは意外と整っている。地元の人とも数組出会った。

メンバーは女16名・男6名の構成であるが、いつも出会うような人はいない。今回は俺も若年の部類に入りそうだ。

メインのリーダーは久し



ぶりに植草ママ、サブはオッカナイ顔の桜井さんである。両方とも年なので、最近は山ばかりでなく一般旅行のガイドも熟しているようである。客も年取ってきたので相対的に彼らも年取ってきた。バスのドライバーも久しぶりにジューエル観光の工藤さんであった。

